

# 岩津ねぎだより

号外

令和3年1月14日  
岩津ねぎ産地協議会  
生産支援チーム

年末の大雪により葉が傷んでいます。雪よけ対策がしっかりされたほ場ではねぎの傷みが少ないですが、雪よけしていないほ場や、対策が不十分だったほ場では、葉が折れてしまっています。

## 1. 雪よけ対策がしっかりされたほ場

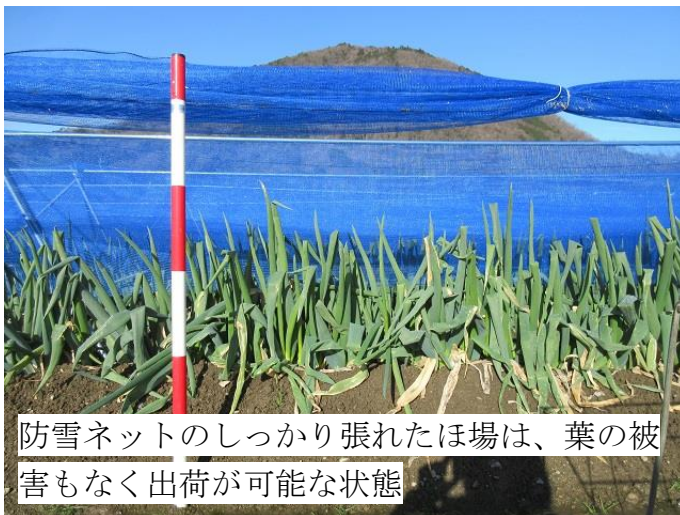
→今後の気象情報に注視しつつ、しっかり出荷作業を進めましょう！

## 2. 雪よけネットはしたが、雪の圧迫等で葉折れしたほ場

→雪よけを待ち、出荷できる分は規格に従って出荷しましょう！

## 3. 雪よけネットをしていないほ場

→あせらず、ねぎの回復を待ってから出荷しましょう！



防雪ネットのしっかり張れたほ場は、葉の被害もなく出荷が可能な状態



防雪ネットが無いほ場は、葉の痛みが激しい



張り方が甘く、ネットがあっても葉折れしたほ場



止め方が甘く、ネットが飛ばされたほ場

今後の栽培管理については、以下の点にご留意下さい。

### ① 積雪後の収穫には注意しましょう！

雪が積もり、温度が低下すると、葉に積もった雪が氷塊状態になるため、無理に収穫しようとすると、葉が破損します。温度が上昇するか、雪が溶けるまで収穫を控える方が望ましいです。

## ② 融雪で畝間に水が溜まるときは、排水してください。

根の酸欠を防ぐため、畝間に溜まった水が圃場外に排水されるよう溝上げや排水口の点検等をしてください。

## ③ 傷んだ葉から、細菌性病害の発生が予想されます。

融雪後、傷んだ葉は、無理なく取り外せる葉に限って、除去してください。  
その後、予防のために殺菌剤を散布しましょう（下表参照）。

農薬名	対象病害	倍率	使用回数	使用時期
ペンコゼブフロアブル	黒斑病、さび病、べと病	600倍、 150～300 ℓ/10a	3回以内*1	収穫14日前まで
ヨネポン水和剤	黒斑病、さび病、軟腐病、べと病	500倍、 100～300 ℓ/10a	4回以内	収穫7日前まで

\*1 マンゼブを含む農薬（テーク水和剤、リドミルゴールドMZ）の総使用回数3回以内

## ④ 追肥

雪よけがなく葉折れしているほ場は、燐硝安加里 s604 を10～15kg/10a 追肥し新しい葉の生長を促しましょう。

## ⑤ 雪よけネットの再確認を！

雪よけネットを設置していても、資材の種類や設置の方法によって、弛みができたり、雪に圧迫されて倒伏しました。今後の積雪に備えて、融雪後は張り直しを行い、支柱も補強を行いましょう。



針金やマイカー線等を使用する場合、緩みが出ないように張り直し、補強しましょう



ネットと支柱をヒモや結束バンドなどで結び、ネットのたわみを防ぎましょう！

### <問合せ先>

和田山営農生活センター : 672-4800 朝来営農生活センター : 670-4341  
山東営農生活センター : 670-7744 朝来農業改良普及センター : 672-6886